



## 園児の安全対策

ハードとソフトの両面で  
しっかり対策を

みらいの会  
そごう 拓也 議員

**Q** 幼稚園、保育園の送迎での安全対策は

**A** 施設への巡回指導や監査などを実施

**議員** 幼稚園、保育園の送迎バスでの安全対策は。  
**こども健やか部長** 送迎バスは私立幼稚園10園と認可外保育施設2施設で利用している。指導は、施設巡回、監査、研修会などで実施する。また、国から県・市へ安全管理徹底の通知も出されている。普段はバスを利用しない施設も、遠足時にはバスの利用もあるため、マニュアルを整備し、事故防止策をしっかり推進する。

**議員** ①バス以外の自家用車などでの送迎への対策は②事件の背景には、慢性的な人手不足などの保育現場の別の課題も考えられる。保育士の労働環境の改善は③特別支援学校、民間スポーツ施設など、バスで送迎を行う施設は他にも考えられる。これらの施設が安全装置設置への補助などを望む場合の支援は。

**こども健やか部長** ①欠席時は朝9時までに連絡するよう指導している。連絡がない場合は保護者に確認している。保護者に連絡が付かない場合は、緊急連絡先への連絡や家庭訪問を行っている②保育士の労働環境は、国・県・市の補助などで継続的に支援する③安全装置設置への支援は、国の動向を注視し検討する。

**議員** 送迎は幼稚園・保育園以外にも学童、特別支援学校、民間スポーツ施設など多岐にわたる。ハードとソフトの両面で、定期的な確認などのしっかりした安全対策を強く要望する。



安心して利用できる送迎バスが求められます



## 新年度予算編成

6億円の財政負担が  
可能な財政力はある

日本共産党戸田市議団  
本田 哲 議員

**Q** 予算編成の基本的な考え方は

**A** 命と暮らしを守るための施策を実施

**議員** 物価・原油価格高騰などで、市民生活は厳しさを増している。新年度予算は、本市の豊かな財政を生かし、市民の命と暮らし、営業を守る予算にすることが必要と考える。予算編成の基本的な考え方は。

**企画財政部長** 市民の命と暮らしを守るため、コロナ感染拡大防止策、原油価格・物価高騰に対する施策などを積極的に実施していくこととしている。

**議員** 国からの交付金を活用し、1月から3月までの給食費が無償化となる。子育て世帯へのさらなる負担軽減として、令和5年度からの学校給食費無償化の継続が必要と考えるが、市の見解は。

**教育部長** 無償化を行う場合、毎年約6億円の財政負担となることから、学校給食費の負担軽減は、国の交付金の活用や一定の条件の下で実施していきたい。

**Q** 福祉センターの浴室利用の再開を

**A** 感染状況などを踏まえ検討する

**議員** 高齢者のワクチン接種が進んでいることも踏まえ、福祉センターの浴室利用を再開すべきではないか。

**健康福祉部長** 再開は、厚生労働省から示される感染症対策の動向や感染状況などを踏まえ慎重に検討する。



3月まで無償化される学校給食



## 障害者の政治参加

誰もが利用しやすい  
投票環境の整備を

戸田の会  
佐藤 太信 議員

**Q** 戸田かけはし高等特別支援学校との連携を

**A** 当事者からのご意見やアドバイスを伺う

**議員** ①若年層の政治参加への意識を高めるため、主権者教育の推進に向けた計画策定を②投票所のバリアフリー状況について把握と周知を③知的障害者への支援は④戸田かけはし高等特別支援学校との連携を。

**行政委員会事務局長** ①関係部局との連携構築に向け、取り組みの推進における役割分担や連携できる取り組み内容と実施時期などについて協議を進める②手すりや車いすなどの設置状況を調査し、市ホームページで公開する③投票事務従事者マニュアルに対応を明記し、事前研修時に投票事務従事者に周知する④当事者からのご意見やアドバイスを伺い、必要な支援につながることから連携して取り組んでいく。

**Q** イベントでの手話通訳者配置の改善を

**A** 手話通訳者の活用について周知する

**議員** ①ふるさと祭り、戸田マラソン大会時に手話通訳者が配置されていない時間帯があったので改善を②イベント開催時に手話通訳者の有無について事前周知を③手話言語条例制定後を振り返るために当事者の声を。

**健康福祉部長** ①②手話通訳者の活用について各課に周知する③当事者団体のヒアリングを実施するなど、今後の施策や計画策定の参考にする。



支援を受けながらの投票の様子 提供：狛江市



## 保育士の処遇改善

命や人権が大切にされる  
社会の実現のために

日本共産党戸田市議団  
むとう 葉子 議員

**Q** 宿舍借上支援事業の継続と保育士増員を

**A** 安心して働き続けられる体制を維持する

**議員** 以前から、過重な労働条件による保育士の離職が問題となってきた。保育士が安心して働けるよう宿舍借上支援事業の継続と保育士の増員を。

**こども健やか部長** 宿舍借上支援事業は、国や県、近隣市の状況を見て検討する。近年は特別支援保育の対象園児の増加や保育ニーズの多様化、新型コロナ対策の長期化が課題となっている。保育士の増員については、安心して働き続けられる体制を維持する。

**Q** 自己決定していくための包括的性教育を

**A** 命や人権の尊重を考える講座を実施する

**議員** 性に関する情報は、性産業が発信するものが多く、予期せぬ妊娠や性の加害者・被害者になることが懸念される。包括的性教育の実践で自己決定していくための知識を学ぶ機会を設けてはどうか。

**こども健やか部長** 保育園・幼稚園では健康や安全、命の尊さについて考える機会をつくっている。

**教育部長** 医師や助産師などの外部講師が性教育を実施している学校があり、校長会などで情報提供する。市民向けには、命や人権の尊重を考える講座を実施しており、性に関する正しい知識は重要であるため、テーマに取り入れる。



性に関する書籍